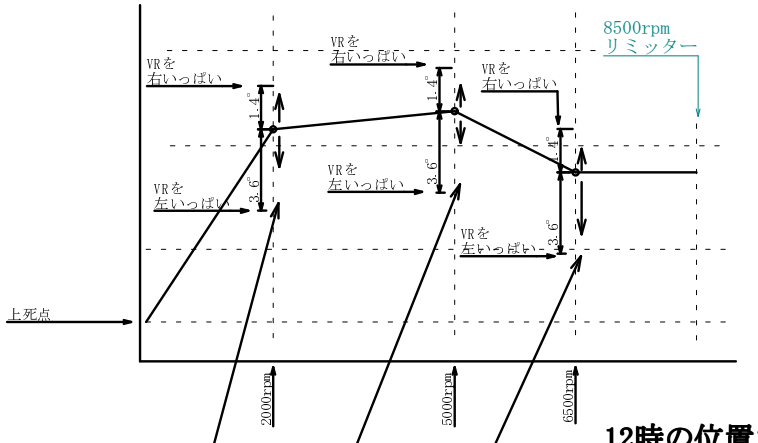
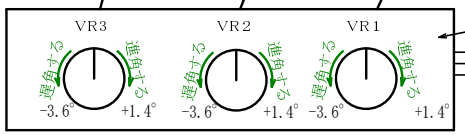
DC-MAX REV 4 取扱説明書

・本製品はレース専用ですのでクレーム対象とはなりません。
・使用しないときはバッテリーを取り外しておいてください。



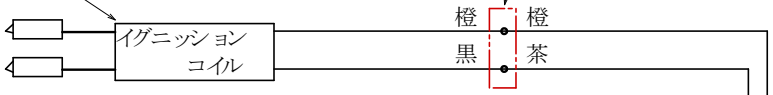


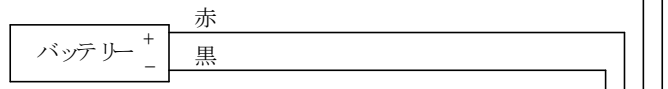
12時の位置が標準セッティングです。

各配線やボリュームは、イグニッションコイルからできるだけ離して取付けて下さい

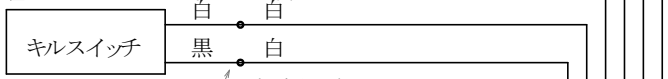
JS750又はMJ700用のものをお勧めします

2極防水コネクター
イグニッションコイル側の表面の布をむいて使用してください



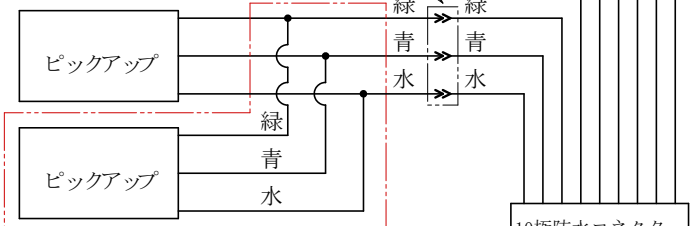


電源スイッチとしてビルジスイッチは絶対に使わないでください
（ある程度時間が経ってからトラブルが発生します）



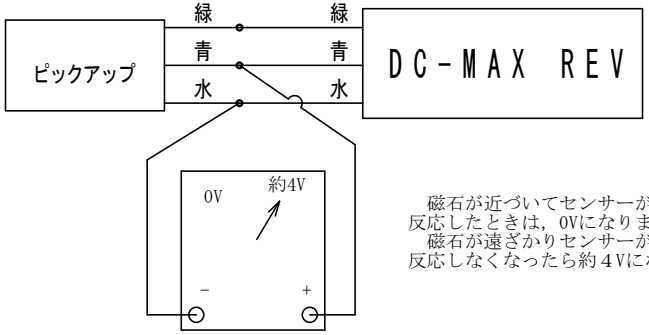
アースに接続しないでください

3極防水コネクター



MSDマルチに対応するリプレースCDIとして使用する場合は、このようにピックアップを追加して並列に接続してください。

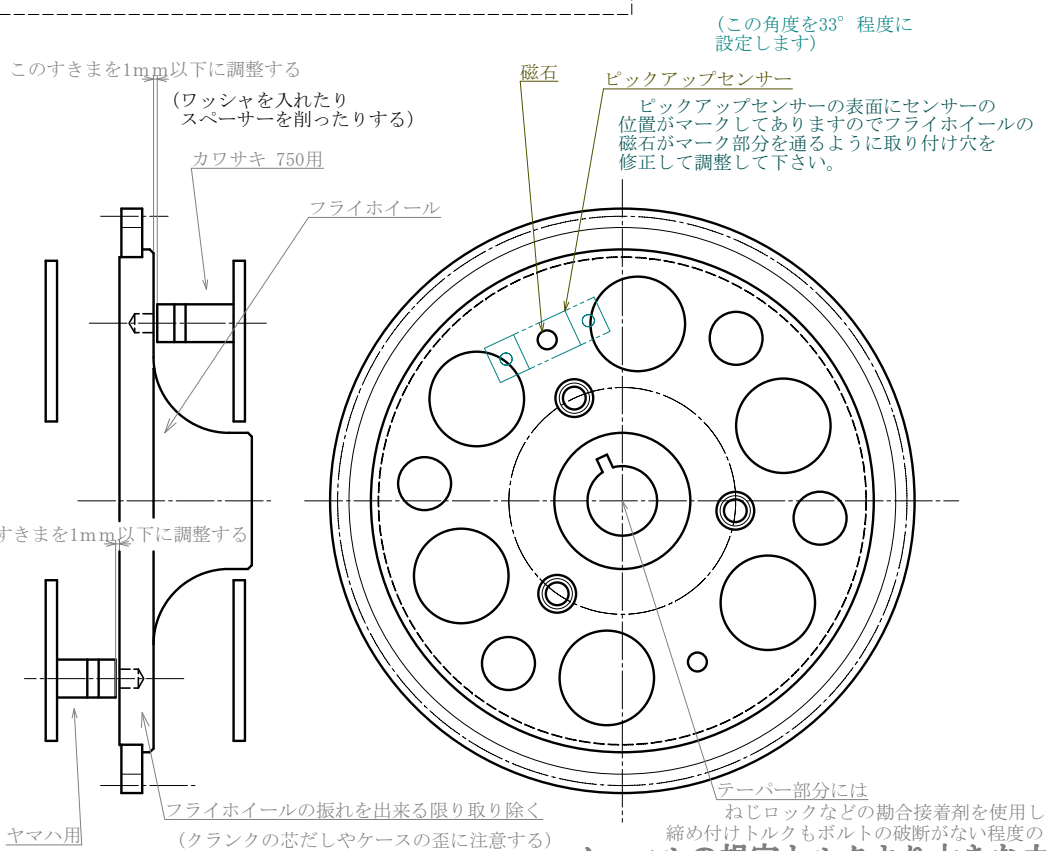
簡易的に点火時期を調整する場合



磁石が近づいてセンサーが反応したときは，0Vになります。
磁石が遠ざかりセンサーが反応しなくなったら約４Vになります。

火花が飛ばない場合のトラブルシューティング

1. 左の図のようにピックアップが動作しているか確認します。
（動作していない場合は、配線のチェック、ピックアップを交換してください。）
2. テスター等が無い場合は、ピックアップのコネクターを外しCDI側の端子の青色と水色の線をこするように接触させる。
（これで火花が飛ばない場合は、ストップスイッチに行っている白色の配線を外して行う。）
3. これで火が飛ばない場合は、CDIユニット本体の可能性が高いのでＴＩＯまで送っていただければ点検いたします



点火時期の調節方法(参考例)

1. ステータープレートの位置をピックアップの磁石のかかり始め32°（30°～35°）に調節して固定する。
2. VR3を2時 VR2を2時 VR1を10時方向にセットする。
3. 走行しながら序々にVR3とVR2をそれぞれ右回転させていき、トルクの上昇をみていく。
4. トルクの上昇が止まったところから若干左に戻す。
5. VR1を徐々に右回転させていき伸びのいいところを探す。

注） エンジンがばらつく場合は、初期設定が早すぎることが多いため遅らせ気味から調整してください